

---

平成25年度

地方公共団体金融機構決算の概要

地方公共団体金融機構

# 平成25年度決算のポイント

◆ 経常利益は1,880億円で、前年同期比250億円減。  
当期純利益は265億円で、前年同期比57億円増。

◆ 資産総額は貸付金等24兆1,013億円で、前年度比3,964億円増。  
負債総額は債券等23兆9,585億円で、前年度比3,672億円増。  
純資産総額は出資金等1,427億円で、前年度比292億円増。

◆ 地方公共団体健全化基金は9,225億円で、前年度比0.07億円減。  
金利変動準備金は1兆3,200億円で、前年度比2,200億円増。  
公庫債権金利変動準備金は2兆729億円で、前年度比6,983億円減。

◆ 会計処理等は、原則として企業会計原則による。なお、地方公共団体健全化基金、金利変動準備金等の機構特有の財務基盤に係る会計処理については、関係法令の規定等による。

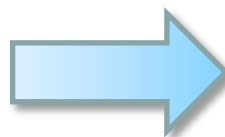
# 利益の状況 [機構全体]

- ◆ 平成25年度の**経常利益は1,880億円**で、平成24年度より250億円減少。
- ◆ 経常費用が債券利息の減少等により37億円減少した一方、経常収益が貸付金利息の減少等により288億円減少したことが要因。
- ◆ 公庫債権金利変動準備金繰入額(特別損失)が319億円減少したこと等もあり、**当期純利益は265億円**で、平成24年度より57億円増加。

## 【平成24年度決算】

経常収益	4,871億円
貸付金利息	4,824億円
余資運用益	12億円
その他の	35億円
経常費用	2,740億円
債券利息	2,653億円
その他の	87億円
経常利益	2,130億円
特別利益	5,814億円
公庫債権金利変動準備金取崩額	5,700億円
利差補てん積立金取崩額	114億円
特別損失	7,736億円
金利変動準備金繰入額	2,200億円
公庫債権金利変動準備金繰入額	2,036億円
国庫納付金	3,500億円
<b>当期純利益</b>	<b>208億円</b>

経常利益は  
250億円減少



当期純利益は  
57億円増加

## 【平成25年度決算】

経常収益	4,583億円	(▲288億円)
貸付金利息	4,535億円	(▲289億円)
余資運用益	7億円	(▲5億円)
その他の	41億円	(6億円)
経常費用	2,703億円	(▲37億円)
債券利息	2,602億円	(▲51億円)
その他の	101億円	(14億円)
経常利益	1,880億円	(▲250億円)
特別利益	8,802億円	(2,988億円)
公庫債権金利変動準備金取崩額	8,700億円	(3,000億円)
利差補てん積立金取崩額	102億円	(▲12億円)
特別損失	1兆417億円	(2,681億円)
金利変動準備金繰入額	2,200億円	(-)
公庫債権金利変動準備金繰入額	1,717億円	(▲319億円)
国庫納付金	6,500億円	(3,000億円)
<b>当期純利益</b>	<b>265億円</b>	<b>(57億円)</b>

(増減)

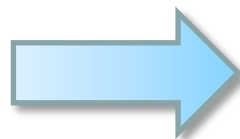
# 利益の状況 [一般勘定]

- ◆ 平成25年度の**経常利益及び当期純利益は265億円**で、平成24年度より57億円増加。
- ◆ 貸付金利息は174億円増加。一方、債券利息等は117億円の増加に止まり、57億円の増益要因となった。

## 【平成24年度決算】

経常収益	1,012億円
貸付金利息	885億円
余資運用益	12億円
金利スワップ受入利息	16億円
健全化基金受入額	10億円
健全化基金受取利息	74億円
その他の他	15億円
経常費用	804億円
債券利息	608億円
借入金利息	1億円
金利スワップ支払利息	1億円
その他業務費用	29億円
営業経費	24億円
基金管理勘定繰出金	132億円
その他の他	9億円
経常利益	208億円
特別利益	2,200億円
管理勘定繰入金	2,200億円
特別損失	2,200億円
金利変動準備金繰入額	2,200億円
<b>当期純利益</b>	<b>208億円</b>

経常利益は  
57億円増加



当期純利益も  
57億円増加

## 【平成25年度決算】

経常収益	1,176億円	(164億円)
貸付金利息	1,059億円	(174億円)
余資運用益	7億円	(▲5億円)
金利スワップ受入利息	6億円	(▲10億円)
健全化基金受入額	30億円	(20億円)
健全化基金受取利息	60億円	(▲14億円)
その他の他	14億円	(▲1億円)
経常費用	911億円	(107億円)
債券利息	725億円	(117億円)
借入金利息	3億円	(2億円)
金利スワップ支払利息	3億円	(2億円)
その他業務費用	30億円	(1億円)
営業経費	24億円	(▲0億円)
基金管理勘定繰出金	119億円	(▲13億円)
その他の他	7億円	(▲2億円)
経常利益	265億円	(57億円)
特別利益	2,200億円	(-)
管理勘定繰入金	2,200億円	(-)
特別損失	2,200億円	(-)
金利変動準備金繰入額	2,200億円	(-)
<b>当期純利益</b>	<b>265億円</b>	<b>(57億円)</b>

# 利益の状況 [管理勘定]

- ◆ 平成25年度の**経常利益**は**1,615億円**で、平成24年度より307億円減少。
- ◆ 債券利息は169億円減少。一方、貸付金利息は463億円の減少となり、294億円の減益要因となった。
- ◆ このほかに、債券発行額の増加に伴う発行手数料の増加などで、13億円の減益要因が生じた。
- ◆ 特別損益としては、利差補てん積立金取崩額(特別利益)が12億円の減少となり、同額の減益要因となったほか、公庫債権金利変動準備金繰入額(特別損失)が319億円の減少となり、同額の増益要因となった。
- ◆ 公庫債権金利変動準備金繰入額(特別損失)の計上を利益の範囲内で行った結果、平成25年度の**当期純利益**は**ゼロ**となった。

## 【平成24年度決算】

経常収益	4,081億円
貸付金利息	3,938億円
基金一般勘定繰入金	132億円
その他の	11億円
経常費用	2,158億円
債券利息	2,045億円
健全化基金支払利息	74億円
その他の	39億円
経常利益	1,922億円
特別利益	5,814億円
公庫債権金利変動準備金取崩額	5,700億円
利差補てん積立金取崩額	114億円
特別損失	7,736億円
公庫債権金利変動準備金繰入額	2,036億円
一般勘定繰出金	2,200億円
国庫納付金	3,500億円

当期純利益 二億円

経常利益は  
307億円減少



当期純利益は  
増減なし

## 【平成25年度決算】

経常収益	3,600億円	(▲481億円)
貸付金利息	3,475億円	(▲463億円)
基金一般勘定繰入金	119億円	(▲13億円)
その他の	6億円	(▲5億円)
経常費用	1,985億円	(▲173億円)
債券利息	1,876億円	(▲169億円)
健全化基金支払利息	60億円	(▲14億円)
その他の	49億円	(10億円)
経常利益	1,615億円	(▲307億円)
特別利益	8,802億円	(2,988億円)
公庫債権金利変動準備金取崩額	8,700億円	(3,000億円)
利差補てん積立金取崩額	102億円	(▲12億円)
特別損失	1兆417億円	(2,681億円)
公庫債権金利変動準備金繰入額	1,717億円	(▲319億円)
一般勘定繰出金	2,200億円	(-)
国庫納付金	6,500億円	(3,000億円)

当期純利益 一億円 (-)

# 資産の状況 [機構全体]

- ◆ 平成25年度末現在の**資産総額は24兆1,013億円**で、平成24年度末現在より3,964億円増加。
- ◆ 有価証券・現金預け金の合計額が171億円減少したものの、貸付金が4,143億円増加したこと等が要因。

## 【平成25年3月31日現在】

貸付金	22兆6,686億円
有価証券	5,989億円
現金預け金	4,192億円
その他資産	141億円
有形固定資産	29億円
無形固定資産	8億円
<b>合計</b>	<b>23兆7,049億円</b>



資産総額は  
3,964億円増加

## 【平成26年3月31日現在】

貸付金	23兆829億円
有価証券	5,339億円
現金預け金	4,671億円
その他資産	130億円
有形固定資産	28億円
無形固定資産	9億円
<b>合計</b>	<b>24兆1,013億円</b>

(増減)

(4,143億円)

(▲650億円)

(479億円)

(▲11億円)

(▲1億円)

(1億円)

**(3,964億円)**

※ 有価証券・現金預け金の合計 1兆182億円

※ 有価証券・現金預け金の合計 1兆11億円 (▲171億円)

# 資産の状況 [一般勘定]

- ◆ 平成25年度末現在の**資産総額は10兆3,803億円**で、平成24年度末現在より1兆9,365億円増加。
- ◆ 地方公共団体健全化基金管理勘定貸が500億円減少したものの、貸付金が2兆30億円増加したこと等が要因。

## 【平成25年3月31日現在】

貸付金	7兆1,756億円
有価証券	5,989億円
現金預け金	4,192億円
その他資産	32億円
有形固定資産	29億円
無形固定資産	8億円
地方公共団体健全化 基金管理勘定貸	2,428億円
<b>合計</b>	<b>8兆4,438億円</b>



資産総額は  
1兆9,365億円増加

## 【平成26年3月31日現在】

貸付金	9兆1,786億円
有価証券	5,339億円
現金預け金	4,671億円
その他資産	35億円
有形固定資産	28億円
無形固定資産	9億円
地方公共団体健全化 基金管理勘定貸	1,928億円
<b>合計</b>	<b>10兆3,803億円</b>

(増減)

(2兆30億円)

(▲650億円)

(479億円)

(3億円)

(▲1億円)

(1億円)

(▲500億円)

(1兆9,365億円)

※ 有価証券・現金預け金の合計 1兆182億円

※ 有価証券・現金預け金の合計 1兆11億円 (▲171億円)

# 資産の状況 [管理勘定]

- ◆ 平成25年度末現在の**資産総額は14兆8,373億円**で、平成24年度末現在より1兆6,062億円減少。
- ◆ 貸付金が1兆5,886億円減少したこと等が要因。

## 【平成25年3月31日現在】

貸付金	15兆4,929億円
その他資産	109億円
一般勘定貸	9,397億円
<b>合計</b>	<b>16兆4,435億円</b>



資産総額は  
1兆6,062億円減少

## 【平成26年3月31日現在】

貸付金	13兆9,043億円
その他資産	95億円
一般勘定貸	9,235億円
<b>合計</b>	<b>14兆8,373億円</b>

(増減)

(▲1兆5,886億円)

(▲14億円)

(▲162億円)

(▲1兆6,062億円)



# 負債の状況 [機構全体]

- ◆ 平成25年度末現在の**負債総額は23兆9,585億円**で、平成24年度末現在より3,672億円増加。
- ◆ 負債の大半を占める債券は当期発行額が償還額を上回ったこと等により7,473億円増加し、金利変動準備金は年次繰入により2,200億円増加した。一方、公庫債権金利変動準備金は借換益等1,717億円を積み立てたものの、2,200億円の年次繰入及び6,500億円の国庫納付により6,983億円減少した。

## 【平成25年3月31日現在】

債	券	18兆6,764億円
借	入	300億円
地	方	
公	共	
団	体	
健	全	9,225億円
化	基	
金	金	
金	利	1兆1,000億円
変	動	
準	備	
金	金	
公	庫	
債	権	2兆7,712億円
金	利	
変	動	
準	備	
金	金	
利	差	758億円
補	て	
ん	積	
立	金	
金	融	
商	品	
等	等	
受	入	一億円
担	保	
金	金	
そ	の	154億円
他		

合計 **23兆9,585億円**

負債総額は  
3,672億円増加

## 【平成26年3月31日現在】

債	券	19兆4,237億円	(7,473億円)
借	入	955億円	(655億円)
地	方		
公	共		
団	体		
健	全	9,225億円	(▲0億円)
化	基		
金	金		
金	利	1兆3,200億円	(2,200億円)
変	動		
準	備		
金	金		
公	庫		
債	権	2兆729億円	(▲6,983億円)
金	利		
変	動		
準	備		
金	金		
利	差	656億円	(▲102億円)
補	て		
ん	積		
立	金		
金	融		
商	品		
等	等		
受	入	435億円	(皆増)
担	保		
金	金		
そ	の	148億円	(▲6億円)
他			

合計 **23兆9,585億円**

(3,672億円)

# 負債の状況 [一般勘定]

- ◆ 平成25年度末現在の負債総額は10兆2,912億円で、平成24年度末現在より1兆9,072億円増加。
- ◆ 負債の大半を占める債券は、貸付金の増加に伴い債券発行額が1兆5,941億円増加し、金利変動準備金は年次繰入により2,200億円増加した。

## 【平成25年3月31日現在】

債	券	5兆3,891億円					
借	入	金	300億円				
地	方	公	共	団	体	金	9,225億円
地	方	公	共	団	体	金	9,225億円
金	利	変	動	準	備	金	1兆1,000億円
金	融	商	品	等	金	-億円	
管	理	勘	定	借	9,397億円		
そ	の	他	27億円				

合計 8兆3,840億円

負債総額は  
1兆9,072億円増加

## 【平成26年3月31日現在】

債	券	6兆9,832億円	(1兆5,941億円)					
借	入	金	955億円	(655億円)				
地	方	公	共	団	体	金	9,225億円	(▲0億円)
地	方	公	共	団	体	金	9,225億円	(▲0億円)
金	利	変	動	準	備	金	1兆3,200億円	(2,200億円)
金	融	商	品	等	金	435億円	(皆増)	
管	理	勘	定	借	9,235億円	(▲162億円)		
そ	の	他	30億円	(3億円)				

合計 10兆2,912億円

(1兆9,072億円)

# 負債の状況 [管理勘定]

- ◆ 平成25年度末現在の**負債総額は14兆7,836億円**で、平成24年度末現在より1兆6,062億円減少。
- ◆ 負債の大半を占める債券は当期償還額が発行額を上回ったこと等により8,468億円減少した。
- ◆ 公庫債権金利変動準備金は借換益等1,717億円を積み立てたものの、2,200億円の年次繰入及び6,500億円の国庫納付により6,983億円減少した。

## 【平成25年3月31日現在】

債	券	13兆2,872億円
地方公共団体 健全化基金一般勘定借		2,428億円
公庫債権金利変動 準備金		2兆7,712億円
利差補てん積立金		758億円
そ の 他		128億円
<b>合計</b>		<b>16兆3,898億円</b>

負債総額は  
1兆6,062億円減少

## 【平成26年3月31日現在】

債	券	12兆4,404億円	(▲8,468億円)
地方公共団体 健全化基金一般勘定借		1,928億円	(▲500億円)
公庫債権金利変動 準備金		2兆729億円	(▲6,983億円)
利差補てん積立金		656億円	(▲102億円)
そ の 他		119億円	(▲9億円)
<b>合計</b>		<b>14兆7,836億円</b>	(▲1兆6,062億円)

(増減)

# 純資産の状況

- ◆ 平成25年度末現在の純資産総額は1,427億円で、平成24年度末現在より292億円増加。
- ◆ 平成25年度決算における一般勘定の当期純利益265億円を積立金として計上したほか、金利スワップ取引に係る評価損益(期中解約分24億円)等である繰延ヘッジ損益が27億円増加したことが要因。

## 【平成25年3月31日現在】

地方公共団体出資金	166億円
一般勘定積立金	502億円
管理勘定利益積立金	536億円
繰延ヘッジ損益	▲69億円
〔うち金利スワップ期中解約分▲14億円 現存スワップ時価評価分 2億円〕	

合計 1,135億円

## 【平成26年3月31日現在】

地方公共団体出資金	166億円
一般勘定積立金	767億円
管理勘定利益積立金	536億円
繰延ヘッジ損益	▲42億円
〔うち金利スワップ期中解約分 24億円 現存スワップ時価評価分 ー億円〕	

合計 1,427億円

(増減)

(ー)

(265億円)

(ー)

(27億円)

(292億円)

純資産総額は  
292億円増加

# (参考)平成25年度決算における主要勘定の状況

(単位:億円)

## 【貸付金】

前 残 ①	期 末 高 ②	貸付額 ③	回収額 ④	期 末 残 高 ①+②-③
226,686	21,270	17,127		230,829

## 【債券】

前 残 ①	期 末 高 ②	発行額 ③	償還額等 ④	期 末 残 高 ①+②-③
186,764	29,078	21,605		194,237

## 【地方公共団体健全化基金】

前 残 ①	期 末 高 ②	納付金等 ③	基 運 金 益 ④	利下げ補てん 所 要 額 ⑤	期 末 残 高 ①+②+③-④
9,225	30	155	186		9,225

## 【利差補てん積立金】

前 残 ①	期 末 高 ②	取 崩 額 ③	期 末 残 高 ①-②
758	102		656

## 【金利変動準備金・公庫債権金利変動準備金】

	前 期 末 残 高 ①	年 次 繰 入 ②	国 庫 納 付 ③	公庫貸付に係る 利下げ所要額 ④	公 営 企 業 債 券 借 換 益 ⑤	期 末 残 高 ①+②+③+④+⑤
金利変動準備金	11,000	2,200	—	—	—	13,200
公庫債権金利変動準備金	27,712	▲2,200	▲6,500	119	1,597	20,729